

## 大手石油化学メーカーB社様 活用事例

### 導入前の状況

多発するスクリーン  
差圧異常の原因や  
影響を与えている  
要因がわからない。

### 選定の決め手

BD-CUBE®は、  
異常兆候の要因となる  
信号をランキング表示  
することができる。

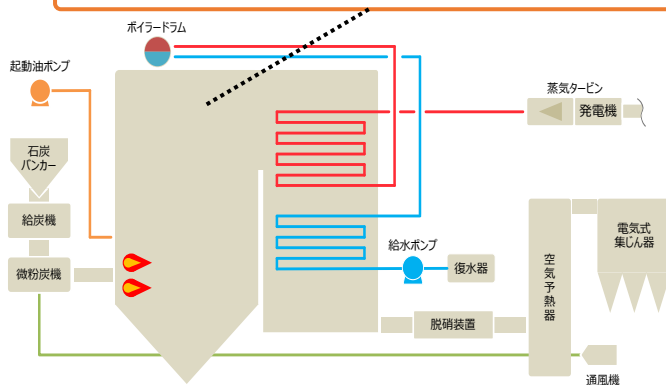
### 導入による効果

スクリーン閉塞の予兆が  
把握でき、補修や  
薬剤添加などの対応を  
効果的に行えるよう  
になった。

### (1)導入前に抱えていた課題

- ボイラー内にクリンカ\*1が付着し、スクリーン差圧異常が多発。
- 燃焼分布を調査した結果、深層式スクレーパーコンベアの破孔部から空気が入り、燃料と空気の割合が変化したためクリンカが発生していた。
- スクリーンが閉塞しないように高精度に予兆を把握したい。

### スクリーン閉塞における傾向監視

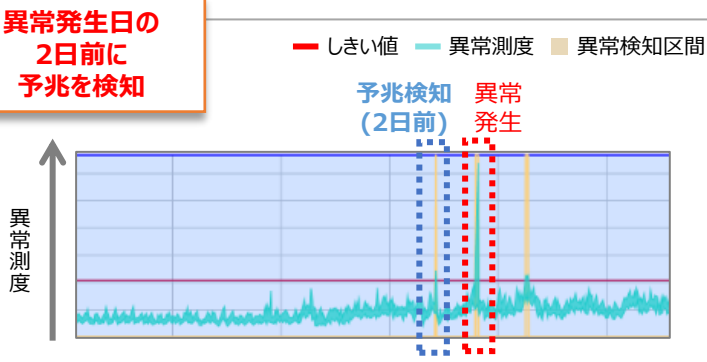


イメージ図：ボイラー系統図

### (2)BD-CUBE®による解析内容・結果

- 異常発生**の2日前に予兆を検知**。
- スクリーン差圧異常の発生と共に、炉内のメタル温度、総合空気流量の異常が発生していることが分かり、**炉内での異常を正確に検知することができた**。

異常発生日の  
2日前に  
予兆を検知



解析結果(BD-CUBE®予兆可視化グラフ)

\*1 クリンカ:石炭灰の粒子が溶解して相互に凝縮してボイラー内の炉壁などに付着したのち、ボイラー底部に落下・堆積したもの  
※BD-CUBE は、日本国内における日立ハイテクソリューションズの登録商標です。

【本資料に関するお問合せ】

◎ 株式会社 日立ハイテクソリューションズ  
OTソリューション統括本部 マーケティンググループ  
電話 03-3504-3155(代)

E-mail hsl-ot.dg@hitachi-hightech.com

ご相談・ご質問など  
お気軽にお問い合わせください。

<https://www.hitachi-hightech.com/hsl/products/instruments/big-data/bd-cube/>

